

メキシコの真っ青な空の下から



筆者前列まん中

日墨交換留学生(メキシコ国立自治大学)

日上 俊祐

Hikami Syunsuke

平成18年10月 総務省採用
総合通信基盤局電気通信事業部
消費者行政課
平成20年 7月 大臣官房秘書課
平成22年 7月 総合通信基盤局電気通信事業部
高度通信網振興課
平成24年 8月 現職

メキシコでの研修

現在、私は日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画の研修生として、メキシコ国立自治大学に留学し、日本からおよそ1万キロ離れたメキシコシティの真っ青な空の下、幅広い国際的な視野を身に付け、今後の総務省の政策立案に貢献すべく、人種、職業、年齢等バックグラウンドの異なる各国からの同級生達と、スペイン語及びメキシコ文化等の習得に日々励んでいます。

日本から遠く離れたここメキシコシティにおいても、日本の家族や友人達とリアルタイムで連絡を取り、日本の情報を瞬時に確認できるなど、ICTの発展が世界を劇的に変えていることを実感しています。このように社会をより便利に、より豊かに変えていく情報通信に携わることができるのが総務省の醍醐味です。

総務省には、日本をより良くしたいという強い思いを実現する舞台が整っています。絶え間ない成長の場を与えてくれる総務省で来年ぜひ皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

印象深い業務

昨年まで所属していた高度通信網振興課において、ICTを活用した豊かな社会の実現を目的とする法改正や政策減税の要望に携わったことです。現在ICTは日常生活に必要不可欠なツールとなっており社会に与える影響も非常に大きいものとなっています。総務省という時代の最前線に関わる職場で、政策を実現するための制度設計に携われたことは、日本の情報通信政策の一翼を担っているというやりがいを実感でき、大変印象に残っています。

働きやすい職場

私はこれまで三つの課を経験してきましたが、総務省には上司、先輩や後輩とも、何でも相談しやすく、率直に意見や考えを話し合える、フランクで働きやすい温かい雰囲気があります。また、時には厳しく、時には優しく指導して下さる先輩方が多く、人を育てる雰囲気もあります。日々の業務において、過酷な作業が発生することもありますが、上記のような雰囲気がある職場だからこそ、適切に対応することができるのだと思います。